

令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

I. 会員数について

1. 法人・団体(賛助会員)

	H29年度	H30年度	R元年度
年度末	69 (入会0 退会0)	69 (入会2 退会2)	68 (入会0 退会1)

2. 個人会員

	H29年度	H30年度	R元年度
年度末	533 (入会10 退会12)	533 (入会17 退会17)	524 (入会3 退会12)

II. 事業実績について

1. 高齢者福祉増進事業(公益事業一)

(1) 情報誌[マリーゴールド]発行事業

◇マリーゴールド倶楽部会報の発行

シルバーサービスに関する各種情報を個人会員中心に伝える媒体として発行。

その他、カルチャー、健康関連など多彩な情報を掲載。

- ①発行回数 年4回(4月・7月・10月・1月)
- ②発行部数 各810部
- ③配布先 マリーゴールド倶楽部会員、賛助会員企業、県内自治体、図書館など
- ④主な内容
 - ・愛知県からのお知らせ
 - ・名古屋市からのお知らせ
 - ・教養講座のご案内
 - ・野外活動、趣味の講座、劇場催し物のご案内
 - ・特集、ニュース、振興会だよりなど

(2) イベント事業

①教養講座

◇4月23日(火)

(演題) 「歌舞伎について」講演
(講師) 東海学園大学教授 安田 文吉氏
(参加者) 30名

◇5月8日(水)

「印象派からその先へ～世界に誇る吉野石膏コレクション」
名古屋市美術館 学芸員 森本 陽香氏
(参加者) 26名

◇6月25日(火)

(演題) 「断捨離 災害時に命を守る断捨離的片付け方」
(講師) 小林 ふみこ氏
(参加者) 22名

◇7月17日(水)

(演題) 「特殊詐欺と、被害防止対策」
(講師) 愛知県警 足立 信生氏
(参加者) 30名

- ◇8月8日(木)
「ロイヤルコペンハーゲンのアールヌーボー」展
ヤマザキマザック美術館 学芸員 坂上 しのぶ 氏
(参加者) 22名
- ◇9月12日(木)
(演 題) 「万葉集の梅香歌」
(講 師) 岐阜聖徳学園大学 名誉教授 安田 徳子 氏
(参加者) 29名
- ◇10月21日(月)
(演 題) 「人生を謳歌する長寿と食」
(講 師) 愛知みずほ大学、大学院 土田 満氏
(参加者) 31名
- ◇11月6日(水)
「カラヴァッジョ展」
名古屋市美術館 学芸員 保崎 裕徳 氏
(参加者) 30名
- ◇12月5日(木)
(演 題) 「動物園の楽しみ方」
(講 師) 東山総合公園主幹 今西 鉄也氏
(参加者) 25名
- ◇1月16日(木)
(演 題) 「近年の天気予報事情と防災の心構え」
(講 師) 管理栄養士 渡邊 華与子 氏
(参加者) 39名
- ◇2月28日(金)
「2月の一般投影 オーロラの科学」
名古屋市科学館プラネタリウム鑑賞会
(参加者) 25名

②日帰りバスツアー

- ◇4月16日(火) 大阪万博と太陽の塔
(参加者) 26名
- ◇8月2日(金) 日本平久能山東照宮と昼食はめでたき 一富士二鷹三茄子膳
(参加者) 18名
- ◇11月14日(木) 秋の三十三間堂、泉涌寺と雲龍院
(参加者) 20名

③体カアップ教室

- ◇10月9日(水) スリーレイクスカントリークラブ
(参加者) 8名

(3)高齢者の生きがいくくりと相談事業

① 社会参加活動の推進

高齢者の仲間づくりや交流を支援するため、県内で開催される行政機関、市民活動団体、関連団体、学会等が主催する各種事業に後援や協賛を行い、当振興会の活動を紹介した。

(主な事業への協賛や後援先)

- ・「生き生き長寿フェア」に対する後援
- ・あいち住まいるフェア2019
- ・「助けてといえる社会を」
- ・「地域とつなぐアドバンス・ケア・プランニング」
- ・愛知介護サービス大賞(共催)

② 相談事業

◇ 第1・3水曜日の13時から16時

◇ 相談日 延べ日数 24日

〔課題〕

相談コーナーの設置を再アピールして利用頻度のアップを図る

2. 福祉向上支援事業(公益事業一2)

(1)主任介護支援専門員研修事業

愛知県の研修機関としての指定

◇開催日・研修科目・時間数

開催日 上段 第1回 下段 第2回	研 修 科 目	形 態	時間数
6/11 9/18	主任介護支援専門員の役割と視点	講 義	5
6/13 9/20	ケアマネジメントの実践における倫理的な課題 に対する支援	講 義	2
	ターミナルケア	講 義	3
6/20 9/27	人材育成及び業務管理	講 義	3
	運営管理におけるリスクマネジメント	講 義	3
6/24 10/4	ケアマネジメントに必要な医療との連携 及び多職種協働の実現	講 義 演 習	6
7/5 10/16	地域援助技術	講 義	3
		演 習	3
7/16 10/23	対人援助者監督指導	講 義	6
7/29 10/28		演 習	6
7/30 10/29		演 習	6
8/5 11/18	個別事例を通じた介護支援専門員に対する 指導・支援の展開	演 習	6
8/6 11/19		演 習	6
8/7 11/20		演 習	6
8/21 11/26		講 義	6
合 計	12日間		70時間

◇受講料 55,000円

◇受講者 447名(前年度:415名)

(2)主任介護支援専門員更新研修事業

愛知県の研修機関としての指定

◇開催日・研修科目・時間数

〔開催日〕 上段:Aコース 下段:Bコース	研 修 科 目	形 態	時間数
11/5 11/8	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	講 義	4
1/13 11/22	リハビリテーション及び福祉用具活用に関する事例	講 義 演 習	6
11/27 12/3	入退院時等における医療との連携に関する事例	講 義 演 習	6
12/6 12/10	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	講 義 演 習	6
12/13 12/17	認知症に関する事例	講 義 演 習	6
12/20 12/25	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	講 義 演 習	6
1/8 1/15	家族への支援の視点が必要な事例	講 義 演 習	6
1/24 1/29	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例	演 習	6
合 計	A・B各コース8日間		46時間

◇受講料 53,000円
◇受講者 257名(前年度:414名)

(4)福祉用具専門相談員指定講習会

愛知県の研修機関としての指定

(社)日本福祉用具供給協会共催、(一社)シルバーサービス振興会後援

◇開催日 5月10日、14日、15日、17日、23日、24日、28日の7日間

◇講習内容

(講義 34時間 実習 16時間 合計 50時間)

- ・介護と福祉用具に関する理解 22時間
- ・関連領域に関する基礎知識 12時間
- ・実習 16時間

◇受講料 45,000円
◇受講者 24名(前年度:14名)

(7) 認知症の理解とケア研修会事業

当振興会の独自事業

◇開催日 12月11日、12月18日の2日間

◇講習・実習内容

(講義・実習 合計 12時間)

- ・認知症本人に対する理解(パーソンセンタードケア) 3時間
- ・認知症の疾患・治療等について 6時間
- ・認知症のアセスメントの視点について 3時間

◇受講者 133名(前年度:134名)

◇受講料 10,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は8,000円)

(8) ターミナルケア研修会事業

当振興会の独自事業

◇開催日 1月9日、23日の2日間

◇講習・実習内容

(講義・実習 合計 10時間)

- ・退院連携における多職種の役割(シンポジウム) 3時間
- ・在宅ターミナルの実際・チームケアについて 2時間
- ・死への心理プロセスの理解・事例演習 5時間

◇受講者 80名(前年度:77名)

◇受講料 10,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は8,000円)

(9) 医学・薬学基礎講座事業

当振興会の独自事業

◇開催日 1月27日の1日間

◇講習・実習内容

(講義 合計 5時間)

◇受講者 69名(前年度:144名)

◇受講料 7,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は5,000円)

(10) シルバー生き生きセミナー事業

当振興会の独自事業

[A] 事例に学ぶ苦情対策講座

◇開催日 1月10日の1日間

◇講師

愛知県国民健康保険団体連合会 介護福祉室 苦情調査係
主任専門員 成田 一 氏

◇受講者 96名

◇受講料 5,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は4,000円)

[B] 介護事業所における防災・非常災害対策講座

◇開催日 12月19日の1日間

◇講師 藤田医科大学医療科学部保健体育

特任教授 羽田 道信 氏

(ファシリテーターの協力) 日本防災士会 愛知県支部会員10名

◇受講者 39名

◇受講料 5,000円(愛知県介護支援専門員協会の会員は4,000円)

Ⅲ. 会議の開催状況

1. 理事会

- | | |
|--------------|-------------|
| (1) 第1回定時理事会 | 令和元年6月7日(金) |
| (2) 第2回定時理事会 | 令和2年3月6日(金) |

2. 評議員会

- | | |
|------------|--------------|
| (1) 定時評議員会 | 令和元年6月25日(火) |
| (2) 臨時評議員会 | 令和2年3月24日(火) |

3. 運営部会

- | | |
|-------------|--------------|
| (1) 第1回運営部会 | 令和元年6月3日(月) |
| (2) 第2回運営部会 | 令和2年2月20日(木) |

Ⅳ. その他

1. 愛知県介護支援専門員協会の運営

愛知県在住及び愛知県内に勤務する介護支援専門員の資質及び社会的地位向上に努め、専門的知識、技術を研鑽し介護保険制度が利用者主体の制度として確立されることを目的として日本介護支援専門員協会の愛知県支部の位置づけとなっている。